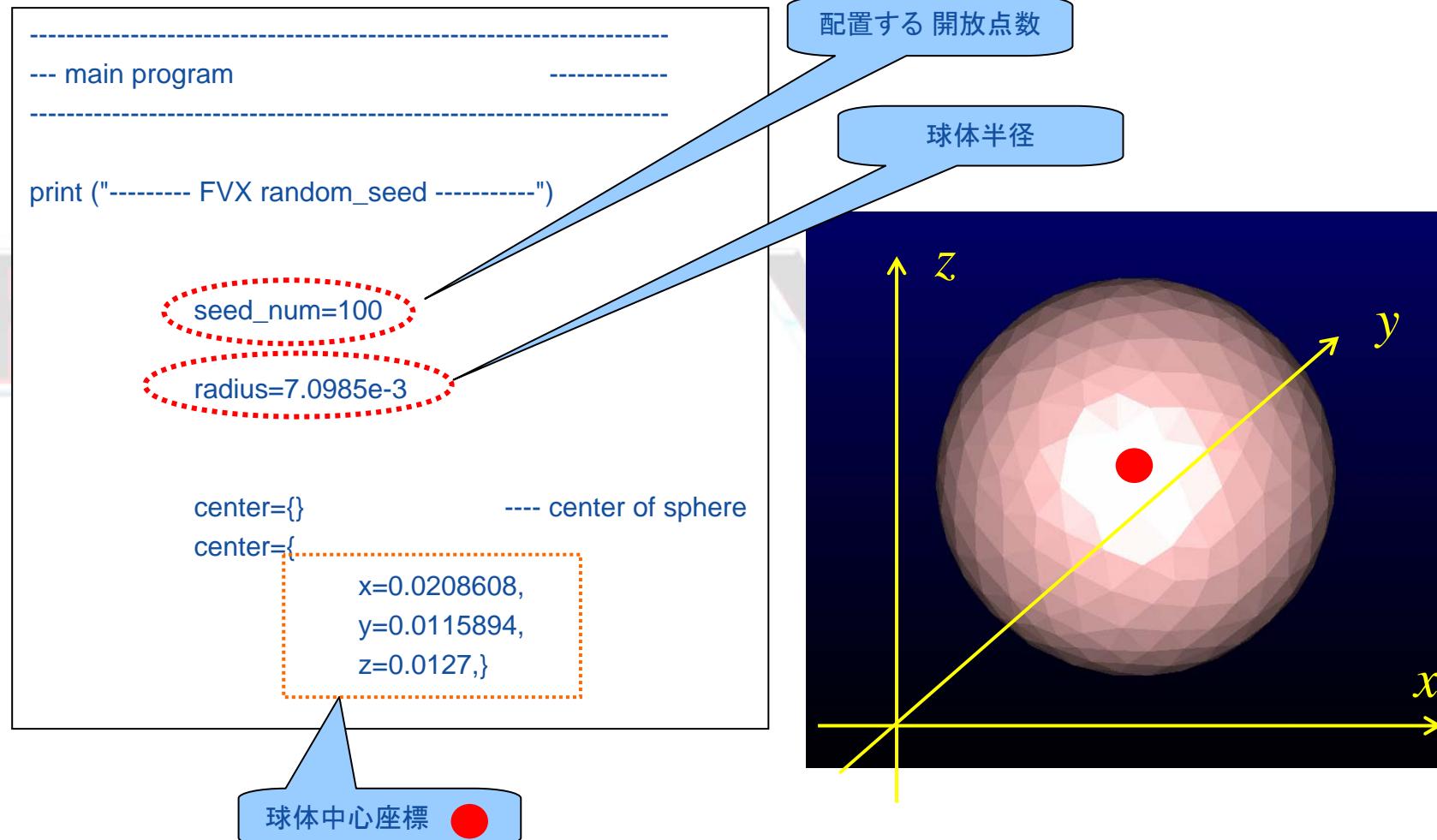


FieldView を起動後、

[File] – [Data Input] – [FV-UNS] サンプルデータの
“sample.uns” を指定

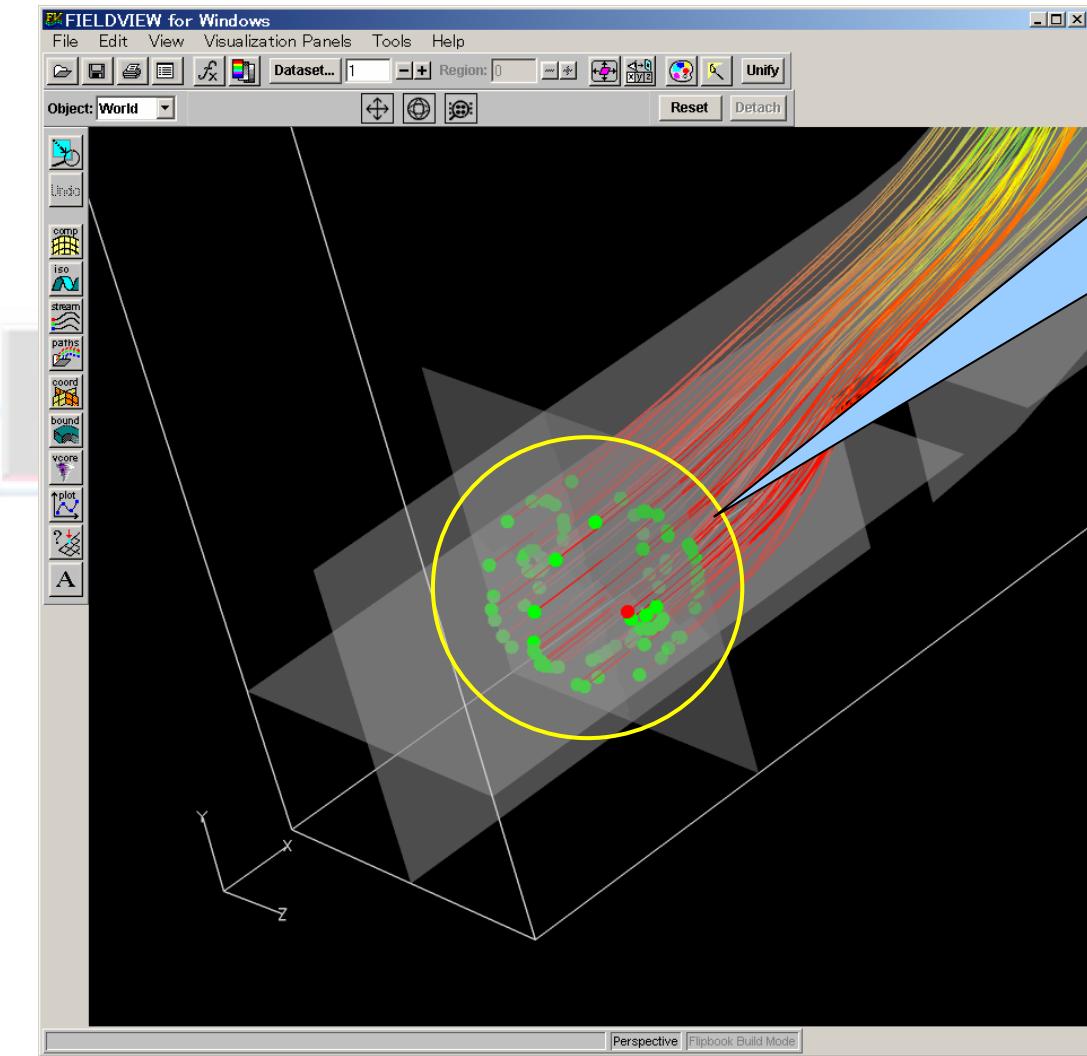
[Tools] – [Execute FVX Files..] –
“FAQ_FF048_Random_Seeding_Sphere.FVX” を指定

ご利用の解析対象によって、上記 FVX を加筆修正ください。



球体領域に流線開放点をランダム配置

FIELDVIEW



このサンプル図は球面上にランダム配置したものです。

プログラム 82 行目付近の変数 R を
“ $R = radius$ ” に変更することで
対応できます。

このサンプル図は
球体内にランダム配置
したものです。

